

様式第14号（第5条関係）

令和4年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市走出4053-5

協議会名 北川まちづくり協議会

協議会長名 会長 三宅勝二

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定

令和4年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 442,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	茅原船長顕彰事業		19,000
2	子どもふれあい事業		19,000
3	環境保全事業（花壇・ゴミ清掃・草刈り隊）		162,000
4	農業体験事業（水田・芋畑）		87,000
5	地域安全安心事業（子ども見守り隊・看板設置）		69,000
6	広報・地域計画事業		86,000

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	1
活動名	茅原船長顕彰事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	今から100年前、ロシア革命で難民となった800人の子ども達を救出した茅原基治船長の人道的な功績を顕彰活動を通じて知らせるとともに理解する。
【効果】	顕彰活動を通して、子ども達を含む北川地区民や笠岡市民が誇りを持ってこの人道的功績を語り継ぐことが出来るとともに人件尊重の大切さを学ぶことができる。

2 実施期間

令和 4 年 5 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

北川公民館 北川小学校 小北中学校 茅原基治船長のお墓や顕彰碑付近

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 100 人（ア+イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 15 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 85 人（イ）

○団 体： （団体名） 茅原基治船長を顕彰する会 ， （団体名） 北川の昔を訪ねる会
 （団体名） 北川小学校・小北中学校 ， （団体名） 北川まちづくり協議会

5 実施内容

茅原基治船長の功績を伝える顕彰活動を行う。1. 小中学校での茅原船長功績のお話会の開催。
 2. 地区民を対象とした、ビデオ鑑賞会を開催する。3. 命日にお墓参りを実施する。

6 予算額

19,000 円（うち交付金分 19,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	1
活動名	茅原船長顕彰事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	19,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	19,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	8,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	4,000	〃
役務費	7,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	19,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	4,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
通信費	6,300	63円(はがき)×100=6300円
計	7,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

工事請負費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	2
活動名	子どもふれあい事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	昔遊びや行事食を高齢者の方に教えてもらい、親子で昔ながらの遊びや行事食を学ぶ。
【効果】	子ども、高齢者、保護者がともにふれあい、普段は体験できない昔の遊びやきまり、そして食の大切さを学ぶことが出来、昔の人のすばらしい発想や苦勞を知ることができる。

2 実施期間

令和 4 年 5 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

北川小学校 北川小学校運動場・体育館 北川公民館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 120 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 子育て・若者部会 ， （団体名） 北川老人クラブ協議会
 （団体名） 北川小学校・北川小学校PTA ， （団体名） 北川保育所

5 実施内容

北川小学校、老人クラブと連携し8月のふれあい奉仕作業の日、または10月参観日の日に運動場や教室・体育館を利用して、あやとり・お手玉・竹ぼっくり等昔遊びを行う。また行事食については、文化祭の体験コーナーとして行うか、あるいは公民館において3年生以上の小学生を募集し高齢者や、保護者とともに体験する。

6 予算額

19,000 円（うち交付金分 19,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	2
活動名	子どもふれあい事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	19,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	19,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	15,000	〃
役務費	4,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	19,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	15,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
通信運搬費 会議通知ハガキ	3,780	連絡用ハガキ代63円×20人×3回（会議連絡費用）=3,780円
計	4,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	3
活動名	環境保全事業（花壇・ゴミ清掃・草刈り隊）

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	地域の美化に努めるとともに景観を整え、住民の心に潤いを持たせ、安らぎを与える。
効果	花壇整備、ゴミ清掃を子ども、高齢者や地域の方がともに活動するため、交流が深まるとともに、美化意識の高揚が図られ心に潤いを持たせられる。また、草刈り隊員により地元の人や個人で草刈りが出来ない場所の草刈りを行うことにより地域全体の景観や見通しが良くなり環境整備が図られる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

北川小学校前の花壇 北川地区内幹線道路沿い 北川地区全体

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 200 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 60 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 140 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 北川小学校・北川公民館 ， （団体名） 北川老人クラブ協議会
 （団体名） 草刈り隊・昔を訪ねる会 ， （団体名） 北川まちづくり協議会

5 実施内容

北川小学校前の花壇で老人クラブの人と小学生がともに花植えや草取りをして花壇の整備を行う。また高校駅伝が開催される前に駅伝コースや、幹線道路沿いの空き缶ゴミ一斉清掃を行い、環境美化に努める。さらに草刈り隊員を募集し、地元民や個人で草刈りをするのが難しい場所（耕作放棄地を含む）の草刈りを行う。

6 予算額

162,000 円（うち交付金分 162,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	3
活動名	環境保全事業（花壇・ゴミ清掃・草刈り隊）

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	162,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	162,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	45,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	113,000	〃
役務費	4,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	162,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
報償費 草刈り作業謝礼	45,000	1500円×述べ30人=45,000円 (R3年度述べ25人37,500円)
計	45,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
消耗品費 花壇花苗代	72,000	令和3年度並72,000円 (R3年度72,050円)
花壇肥料	5,000	鶏糞500円×10袋=5,000円
清掃軍手	5,000	軍手500円×10束=5,000円
草刈り替え刃	9,870	658円×15枚=9,870円
燃料費 草刈り機混合油	4,808	2リットル1,202円×4缶=4,808円
食糧費 花壇飲料費	13,000	花壇100円×13人×10回=13,000円
草刈り作業飲料費	3,000	お茶100円×述べ30人=3,000円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	113,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
通信運搬費 清掃通知ハガキ代	3,780	委員清掃通ハガキ代63円×60人=3,780円
計	4,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	4
活動名	農業体験事業（水田・芋畑）

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の人達と子ども達が水田と芋畑の農作業体験（昔ながらの方法）を通して、米や芋を育てることの苦労や食べ物大切さを知る。
【効果】	農作業をすることにより子ども達は芋や稲の成長を見ることができ、育てるとことや、食べ物大切さを学ぶ。また地域の人たちと一緒に作業するためふれあいが生まれてくる。

2 実施期間

令和 4 年 5 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 （計画期間 年中 年目）

3 実施場所

ふれあい水田 ふれあい芋畑 北川小学校

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 120 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 老人クラブ・公民館 ， （団体名） 愛育委員会・更生保護女性会
 （団体名） 北川小学校・北川小学校PTA ， （団体名） ふれあい作業応援隊

5 実施内容

ふれあい水田－田植え 草取り 稲刈り 脱穀（昔と現在） 餅つき とんど（5年生とともに活動）
 ふれあい芋畑－芋苗植え 草取り 芋掘り お芋パーティ

6 予算額

87,000 円（うち交付金分 87,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	4
活動名	農業体験事業（水田・芋畑）

【収入の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
市交付金	87,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	87,000	

【支出の部】

（単位：円）

費目	金額	摘要
報償費	50,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	37,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	87,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
報償費 芋畑耕作謝礼	20,000	5,000円×4回=20,000円
水田耕作謝礼	30,000	5,000円×6回=30,000円
計	50,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
消耗品費 芋苗代金	8,971	芋苗270本8,971円 (R3年度実績)
餅米粃代金	5,000	餅米粃2キロ 5,000円
肥料・除草剤	10,000	肥料5,000円 除草剤5,000円
食糧費 作業飲料費	10,000	お茶100円×20人×5回=10,000円
消耗品費 コピー用紙	2,600	コピー用紙 2,600円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	37,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	5
活動名	地域安全安心事業(子ども見守り隊・看板設置)

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	子ども達の安心安全のための見守り隊を結成し子ども達を地域で見守る。また、地域の安全安心を確保するため車のスピード抑制看板を設置する。
【効果】	地域みんなが子どもたちを見守ることで子どもたちが安全に過ごすことができる。また、スピード抑制看板を建てることにより、地域の人たちが安心して暮らせるようになる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

子ども達の通学路、北川地区内危険箇所

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 75 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 55 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 地域安全推進委員会 ， （団体名） 北川見守り隊
 （団体名） 北川まちづくり協議会 ， （団体名）

5 実施内容

見守り隊を結成し、子どもたちの登下校や地域での見守りを実施する。また、生活道路の通り抜けやスピードを出しての通行を遠慮してもらうために看板を立てて地域の安全安心を推進する。

6 予算額

69,000 円（うち交付金分 69,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	5
活動名	地域安全安心事業(子ども見守り隊・看板設置)

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	69,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	69,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	42,000	〃
役務費	27,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	69,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	42,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
通信運搬費 見守り隊通知切手代	26,208	見守り隊通知分切手84円×52人×6回=26,208円
計	27,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	6
活動名	広報・地域計画事業

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	北川まちづくりだよりを発行し全戸に配布し、まちづくりの活動を知らせる。また、地域の課題を共有し北川の地域づくりの将来像である地域計画を策定する。
効果	地区のみんながまちづくりの活動を知りまちづくりの重要性を認識する。また、地域計画を策定することで地域の課題を把握しその解決に向けた取り組みを進めることができる。

2 実施期間

令和 4 年 5 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

北川まちづくり協議会

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 140 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 20 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 120 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 小北中学校 ， （団体名） 北川まちづくり協議会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

広報委員を選出し年2回事業内容や理事会、総会の内容をA3裏表に記載した広報を発行し全世帯へ公民館だよりと一緒に配布する。ホームページには掲載しない。また、地域計画委員を選出し2年間で地域の課題等を掘り起こすとともに中学生や地域の人のアンケートを取り参考にして長期の地域に合った無理のない計画を策定する。

6 予算額

86,000 円（うち交付金分 86,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 北川まちづくり協議会

活動No	6
活動名	広報・地域計画事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	86,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	86,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	77,000	〃
役務費	9,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	86,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	77,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
通信運搬費 計画アンケート切手代	8,400	地域計画アンケート切手84円×100人=8,400円
計	9,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。